



県社会教育委員会からのご提言

～ 行政における家庭教育支援の在り方～

教育庁生涯学習課長 内田 広之

新年がスタートいたしました。本年もどうか宜しくお願い申し上げます。

さて、去る12月27日、県社会教育委員の会議より、「行政における家庭教育支援の在り方」の提言をいただきました。同提言は、平成17年7月以降、関係者からのヒアリング・県民への調査等も踏まえた議論の成果をまとめたものです。提言では、親の過保護、過干渉、無関心な親の増加が家庭教育力の低下を招いていると指摘しています(県民への調査で、家庭教育力の低下理由として、県民の56%が「過保護・過干渉」、36%が「親の無関心」と回答。)。また、87%の親が「子育てが楽しい」、79%の親が「子育てに生きがいをもってした」と回答。)

そして、家庭教育への行政支援の在り方として、 躰に悩んでいる親や家庭教育に無関心な親への支援、 躰についての県民運動の展開、 学校及びPTA等との協働、 あらゆる機会、 あらゆる場所を通じた学習機会の提供等が挙げられております。

今後、これらの提言を踏まえ、PTAや地域団体等との連携・協働により、また、学校と家庭をつなぐという方法により、前向きな施策を具体化していきたいと考えます。

なお、提言の内容は県生涯学習課のホームページからもご覧いただけます。



生涯学習課の様子・1月

生涯学習最前線！

～ 市町村の現場より～
ふれあい通学合宿の取り組み

大仙市教育委員会太田分室では、平成14年から地域の教育力を活用しながら「ふれあい通学合宿」を行っています。

対象は太田地区の3小学校4～6年生で、7月はじめから11月下旬にかけて、1回に15人未満の縦割り小グループになり、市営体育館のクラブハウスで2泊3日、寝食をともにしながら学校へ通います。

その間のプログラムは特に定めませんが、グループの自主性を尊重しながら、食事の準備・後片付け、清掃、奉仕活動を義務づけています



自分たちで食器を洗います

指導員として、教職経験者や保護者等があたり、管理者として教育委員会職員が1人寝泊まりします。子どもたちの要望により、読み聞かせやそば打ち、ニュースポーツなどの体験もできるよう、地域のボランティアも実行委員として関わっています。



そばを打って食事です

実施要項の趣旨の中には、「地域、学校、PTA、行政が一体となってそれぞれの特色を生かし、子どもたちが日常的に体験活動

できる環境づくりは、新たな社会教育の重要課題であると共に、新たなふるさと太田の教育の始まりとしたい」と唱っています。

この事業を通して、地域全体で子どもを育てる環境づくりがみごとに図られていますが、なにより、太田の子どもたちの健やかな成長を願う担当の熱い心がなければできない事業です。

教育施設の紹介(3)

「美と創造へのいざない」

- 県立近代美術館 -

県立近代美術館では、一年を通して展覧会や美術館教室等を開催し、幼児から大人までのみなさんが、いつでも気軽に美術品を鑑賞したり、創作教室に参加できるよう努めています。平成6年に開館した美術館は、平成18年12月末まで144万人余の入館者を数えています。多くの来館者がふれあう展覧会は、5階と6階の展示室で行っています。これまでに、ロダン展や平福百穂展、世界の絵本原画展などを開催し、県内外の優れた美術品を紹介してきましたが、最近では親子で楽しむことができる展覧会を企画しています。1階の実習室では、年に延べ十数回の実技講座、「親子美術教室」「一般美術教室・油彩画」等を開講し、児童生徒のみなさんから一般の方々まで広く参加いただきました。



親子美術教室

また、セカンドスクールの利用については、17年度は、135校、延べ5,095人の児童生徒の利用がありました。内容は、展覧会の鑑賞に「土粘土作り」「木工芸」などの実技のメニューを加え、体験型の学習の場を提供してきております。

近代美術館からの展覧会情報

企画展「さあ、探検しよう！ アートの森」 2.8(木)～4.1(日)

美術館の展示室が『森』に変わる展覧会です。

日本画で描かれた草花や樹、動物にあふれた、アートの森を散策してみませんか。



(問い合わせ先：電話0182-33-8855)



SPOTLIGHT

第5号のSPOT LIGHTは、保呂羽山少年自然の家の照井幸誠さんです。

<プロフィール>

照井 幸誠(てるい こうせい)
横手市在住。自然の家勤務

4年目。趣味はゴルフですが、なかなかコースに出られないので、団体対応の際のキャンプゲームは『バーディー』と名乗っています。

<ご本人からひとこと>

『1月16日現在、自然の家周辺の積雪65センチ。



スポーツ万能!

昨年の半分程度であり、まだ屋根の雪下ろし作業をしていません。カマキリの卵は昨年より低い場所だという噂だが、果たして・・・』

(ミニ特集) 県内市町村

地域子ども教室 紹介ポスター

「子どもの居場所づくり研修会」におけるポスターセッションのため、市町村で作成したポスターです。



男鹿市

大潟村

由利本荘市

生涯学習課からのお知らせ

- 1/20(～21) 山の達人養成講座(八峰町)
- 1/20(～28) マナビィ・フェア
- 1/24(～29) なまはげメインキャンプ(北秋田市ほか)
- 1/26 秋田県生涯学習・社会教育研究大会
- 1/29 全国生涯学習・社会教育主管部課長会議
(エルネット配信)
- 2/2 第4回社会教育主事・学芸主事等会議
- 2/16 秋田県自作視聴覚教材交流発表会
(印は県生涯学習センターで開催)

(編集・発行)

秋田県教育庁生涯学習課 TEL018-860-5181

URL <http://www.pref.akita.lg.jp/syogaku/>